



一般質問



# 一般質問

6月定例会の一般質問は6月17日に行われ、3人の議員が登壇し、村政全般にわたり質問がなされました。

質問項目は右のとおりとなります。項目別の内容につきましては村ホームページの一般質問通告事項一覧をご覧ください。ここでは、やり取りの一部を抜粋して紹介いたします。詳細な内容は会議録の公表をお待ちください。

まつむら ひろし  
**松村 広志 議員**

- 所属委員会：厚生文教常任委員会  
 ○新型コロナ禍における災害対策について  
 ○新型コロナ対策支援について  
 ○SDGsの推進について

はやし しょうこ  
**林 昌子 議員**

- 所属委員会：厚生文教常任委員会  
 ○災害対策について  
 ○子宮頸がん予防ワクチンについて

やまざき さちこ  
**山崎 幸子 議員**

- 所属委員会：総務経済常任委員会  
 ○「小中学校におけるICT教育環境の更なる充実」について  
 ○「幼稚園の習い事教室」について



## 新型コロナウイルス禍の災害対策について



まつむら ひろし  
**松村 広志 議員**

**質問** 「僕たちは今、地球規模の病気にかかっている最中であり、パンデミックが僕らの文明をレントゲンにかけているところだ。」新型コロナ渦中、イタリア作家の叫びである。世界が今、あらゆる問題に向き合い出した。国内でも年々規模を増す大災害に対し「防災基本計画」の見直しにより「新たな災害対策」が促されている。本村の「新しい避難」を問う。

**答弁** (総務部長)

◎事態に応じた新たな避難の在り方や案内、避難所内の整備

- ◎備蓄用品の見直し、補充  
 ◎ハザードマップの補足、マイタイムラインの作成等、改善を行っていく。

### SDGsの推進について

**質問** SDGsの「誰も置き去りにしない」との理念が世界に広がっている。本村でも、この開発目標を取り入れた第7次総合計画が開始した。今後の推進について問う。

**答弁** (総務部長) 既に管理職を対象としたSDGsの研修を行った。本村の発展に向け理念の共有は重要となる。更に職員への実施を計ると共に、広報等を通じ村民への周知や意識向上に務めていく。



(他に特別定額給付金等についても質問を行った)

## 災害対策について



はやし 昌子  
議員

**質問** 地域防災計画が平成24年3月に策定されている。

- ①検討及び修正箇所は。
- ②避難伝達方法は。
- ③風水害・地震・ウイルス災害に備える取り組みは。

**答弁 (総務部長)** ①みほふれ愛プラザを避難所として追加と災害対策基本法等の改正による文言の変更。今年度中に「国土強靱化地域計画」の策定。②防災無線は、聞きやすい放送へと可能な限り工夫する。③6月の広報みほに掲載したが、日頃からの非常時に備えて必要な物は準備するよう更に広報活動していく。

**答弁 (村長)** 災害に対する講習や研修をすることは必要。各地区の公民館を避難所として地域の人が歩いて行く訓練も必要になってくると思つて。

## 子宮頸がん予防ワクチンについて

**質問** 2013年4月より国の定期接種となり、小学校6年生から高校1年生まで無償で接種できるようになった。

- ①現在までの接種者数の状況
- ②今後の取り組み

**答弁 (保健福祉部長)** ①任意接種初年度146人、23年度118人、24年度103人。25年度より定期接種となったが19人、26年度は1人、27年度から令和元年度までは0人。②本年度より接種対象者へ個別通知を行い、HPでも予防接種の意義・効果・副反応等の情報提供を行う。

## ICT教育環境の更なる充実



やまざき さちこ  
山崎 幸子  
議員

**質問** 国で、小中学校における「一人一台端末」の整備に力を注いでいるが、本村としてもこの機会を十分に生かし、村内の小中学生への一人一台端末整備を進めるべきと考えるがいかがか。

の国の補正予算で、Wi-Fi環境が整っていない児童生徒に対し、LTE通信環境整備支援が措置されている。その活用を図っていきたい。

## 「習い事教室」について



**質問** 幼稚園の習い事教室について、新型コロナウイルスの影響で予定通りには行かなくなつたとは思つが、今後の予定は。

**答弁 (教育長)** 新型コロナウイルスの影響で遅れている状況だが、今後、公募条件を調整したうえで、速やかに公募を実施し、出来るだけ早い時期に開講したい。

**質問** 新型コロナウイルス感染症第2波襲来で、学校が休業となつた際、家庭でオンライン学習環境の無い生徒に対し、村でどのように対応するのか。

**答弁 (教育長)** 令和2年度